

第 22 回 2023 中国女子サッカーリーグ 実施要項 (案)

1. 趣旨

このリーグは、中国地域の女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、長期に渡るリーグ戦を実施する。

2. 名称

中国女子サッカーリーグ

3. 主催

一般社団法人 中国サッカー協会

4. 主管

一般社団法人 島根県サッカー協会
一般財団法人 鳥取県サッカー協会
一般財団法人 岡山県サッカー協会
公益財団法人 広島県サッカー協会
一般社団法人 山口県サッカー協会

5. 後援

公益財団法人 日本サッカー協会

6. 期間

2023 年 4 月～11 月

7. 会場

各地域の会場(原則天然芝、もしくは人工芝のピッチ)を使用すること。

8. 本リーグは無料試合とする

9. 本リーグの組み合わせは、リーグ運営委員会にて決まり次第決定し、発表する。

10. 参加資格

- (1) 本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
- (2) 参加申込み時、最低 11 名の選手登録があること。(クラブ申請精度適用の選手も含む)
- (3) 中学生以上の選手であること。ただし、当該年度に満 16 歳以上の選手が過半数を占めていること。
※中国女子 U-15 サッカーリーグ(以下「U15 リーグ」という)設立趣旨を鑑みると、中学生が主体となるチームが本リーグに参加することは望ましくない。
- (4) 本リーグと U18 及び U15 リーグ(以下「下位リーグ」という)との選手、監督、運営責任者の重複登録は認めない。選手登録の確認は、年度当初のプログラムにて確認する。
- (5) 登録選手証は、試合会場に登録選手一覧表又は電子登録証(写真付き)を持参しない選手は試合に出場出来ない。
- (6) 選手登録期限は、次の通りとする。
8 月 21 日(月) 17 時
- (7) 登録は毎年指定期日を以って行い翌年 3 月 31 日まで有効とする。
- (8) 前項の資格を有する選手の登録人数は制限されない。外国籍選手は 5 名まで登録することが出来、

1 試合 3 名まで出場出来る。

また、中学生選手は、試合中 3 名までしか同時にプレーすることが出来ない。

(9) 選手追加登録は、次の通りとする。

追加登録は試合が行われる週の月曜日 17 時まで、KICK OFF システムより申請を完了すること。

(10) クラブ申請制度の適用

JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームは、同一「クラブ」内から、移籍することなく試合に参加出来る。

この場合同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。

本リーグより下位リーグに登録されている選手の出場は可能であるが、

上位リーグ(なでしこリーグ 1 部、2 部)に登録されている選手は移籍手続きを踏まないと出場出来ない。

11. 本リーグのチーム参加申し込みとその期限は次の通りとする。

参加するチームは KICK OFF システムより、所定の手続きを行う。(令和 5 年 3 月 13 日(金)17 時まで)

12. 参加料 30,000 円

2023 年 3 月 3 日(金)までに、下記口座に振り込む

株式会社ゆうちょ銀行 記号 15160 番号 60218601 一般社団法人 中国サッカー協会
他金融機関から振込の場合

【店名】五一八(ゴイチハチ) 【店番】518 【預金種目】普通預金 【口座番号】6021860

13. 参加チームとその数

10 チームで実施する。

ディオッサ出雲 FC(島根県)

SolfioreFC 作陽(岡山県)

周南公立大学 Vinculum(山口県)

レノファ山口 FC レディース(山口県)

広島文教大学(広島県)

広島大学(広島県)

吉備国際大学 Charme 岡山高梁 Defi(岡山県)

広島経済大学(広島県)

岩国エンジェルス(山口県)

スフィーダ備後府中 FC(広島県)

14. 競技方法

(1) 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。

(2) 10 チームによる 1 回戦総当りのリーグ戦を実施する。

(3) 順位決定については、以下で決定する。

①勝点は、勝ち=3 点、引分け=1 点、負け=0 点とし、勝点の多い方を上位とする。

②当該チーム内の対戦成績

③当該チーム内の得失点差

④当該チーム内の総得点差

⑤下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア)警告 1 回 1 ポイント

(イ)警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント

(ウ)退場 1 回 3 ポイント

(エ)警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑥上記①~⑤でも同じ場合は、抽選により決定する。

(4) 試合時間:90 分(前・後半 45 分)

(5) ハーフタイムのインターバル:原則 15 分(前半終了から後半開始まで)

(6) 競技者の数

競技者の数:11名

交代要員の数:7名以内

交代を行うことができる数:5名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内

(7) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数:6名以内

(8) ユニフォーム

① 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

② Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

③ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。

④ シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については、つけることが望ましい。

⑤ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

⑥ ユニフォームへの広告表示については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」のに基づき承認された場合のみこれを認める。

(9) 試合球は各チームが2球ずつ持参し、計4球用意して行う。

(10) その他

① 第4の審判員の任命:行う

負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

② 暑熱下において、熱中症対策としてCooling Breakまたは、飲水タイムを採用する。

マッチコーディネーションミーティングにて双方または審判団と協議の上、決定する。

16. 懲罰

(1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2) 大会規律委員会の委員長は中国サッカー協会規律裁定女子委員長とし、委員については委員長が決定する。中国女子委員長が副委員長を務める。

(3) 本大会期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

17. 入れ替え

(1) 9位は、地域リーグ参入戦2チームと入れ替え戦を行い、勝利したチームが残留又は昇格する。

(2) 10位は、県リーグへ自動降格とする。

(3) なでしこリーグからの降格も考慮し、降格チーム数を決定する。

決定する場合は、関連リーグの順位決定後となる。

(4) 地域リーグ参入戦の実施方法は、別途定める。

19. 表彰

リーグ優勝チームには、トロフィーと表彰状を授与する。

20. 試合開始時間

いずれか一方のチームが試合開始時間に遅れた場合、相手チームは試合ができる範囲で可能な

限り待機しなければならない。最終判断は、リーグ運営委員会(委員長)の判断によるものとする。

21.新型コロナウイルス感染対策指針

- (1) 原則、制限無し有観客試合にて行う。ただし、試合会場において別途規定がある場合はそれに従うこと。
- (2) 選手・スタッフについて、各チームで責任を持ち、体調・体温管理を行うこと。
- (3) 観客に対して感染防止対策への協力について呼びかけること。
- (4) 声出し応援も可とするが、マスク着用の推奨やエリアの設定など、周囲への配慮を行うこと。

22. その他

(1) 試合の中止・中断の決定について

- ① 試合の中止・中断の決定については、会場責任者及び当該試合の主審と協議の上、決定する。

その後の処置については、大会実行委員会において協議の上、決定する。

- ② 後半 20 分終了後、中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。
- ③ 一方の責任により中止となった場合は、帰責事由のあるチームを 0 対 3 の負けとする。

(2) 本要項に規定されていない事項については、リーグ運営委員会(委員長)において協議の上、決定する。

(3) 参加チームは、KICK OFF より出力した選手証・登録選手一覧表を印刷したもの(カラー印刷)を持参する。顔写真がないものは不可。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを認めるが、会場の環境によっては表示できない場合もあるので印刷したものが望ましい。

(4) マッチコーディネーションミーティング:試合 70 分前に行う。チームは、正副のユニフォームを準備すること。

(5) メンバー提出用紙:マッチコーディネーションミーティング時に、出場選手の選手証と共に運営担当者に 4 部提出する。

(6) リーグ規定に違反し、その他不都合な行為のあったときは、そのチームの出場を停止する。

(7) 審判については次の通りとする。

- ① 大会事務局は、中国委審判委員会に審判の派遣を依頼する。
- ② 運営チーム(会場チーム)は、各県の審判委員会へ主審の派遣を依頼する。
- ③ 原則として、主審は 3 級以上、副審は 4 級以上(ユース審判可)とする。
- ④ 運営チーム(ホーム扱いのチーム)は、2 試合開催を原則とした場合、自チームの試合以外の試合において、第 4 審判、記録員、副審を 1 名選出する。
- ⑤ アウェイ扱いのチームは自チームの試合以外の試合において、副審を 1 名選出する。
※ 副審の選出については開催チームと協議の上、柔軟に対応してもよい。

23. 問い合わせ先

2023 リーグ実行委員会事務局

〒753-0067 山口県山口市赤妻町 3-5

レノファ山口 FC レディース 監督 赤嶺将太

TEL 080-5247-9867

Mail akamine@renofa-sportsclub.com

以上